

第5部 分野横断 展開

1 長期ビジョン達成に向けた戦略プランの展開について

2 分野横断展開とは

1 長期ビジョン達成に向けた戦略プランの展開について

目指すべき将来都市像への進展に向け、第1期戦略プランでは、長期ビジョンの計画期間である20年のうち、最初の4年間について具体的な手段や施策を定め、毎年度の進捗管理のもと重点事業を展開してまいりました。

この計画期間中においては、社会情勢が目まぐるしく変化するとともに、世界的な問題である新型コロナウイルス感染症の蔓延などを始めとする新たな課題が生じ、喫緊な対応が求められるなど、本市を取り巻く問題はより高度化・複雑化してきました。

今後は、経済や地域に与える影響など、複合的な課題を的確にとらえ、効果的かつ戦略的に解決することが求められるとともに、20年先の目指すべき都市像に向けた持続可能なまちづくりを進め、市民が安全・安心で快適に暮らせるまちを築いていく必要があります。

第2期戦略プランでは、本市の目指す長期ビジョンに示されたまちづくりに対して、これまで実施した各事業の進捗管理に加え、市民評価に関する指標を設定し、市民とともに将来を見据えた取組を行うものとしします。

2 分野横断展開とは

(1) 施策分野を横断するまちづくり

長期ビジョンで示した4つのまちづくりテーマの策定方針に対し、各戦略プランにおいて重点施策を定め、重点事業を戦略的に展開していますが、取り組む事業の効果は1つのまちづくりのテーマのみでなく、より複合的な事業効果を発揮する側面があります。

長期ビジョンで示された4つのまちづくりの基本的方向性に関わるキーワードから、3つのまちづくりを設定し、横断的な重点事業の効果検証を図ります。

① 備えあるまちづくり【安全・安心・健康長寿・支え合い】

本項目は、主に「安全・安心」「健康長寿」「支え合い」などをテーマとしています。少子化、高齢化に対応し、災害や犯罪からも守られ、誰もがいつまでも安心して暮らすことのできる、様々な「備え」に対するまちづくりへの進展を図ります。

② 選ばれるまちづくり【教育・活躍人口・坂東ブランド】

本項目は、主に「教育」「活躍人口」「坂東ブランド」などをテーマとしています。多くの人に坂東市が認知され、選ばれるとともに、誰もがいきいきと活躍し、住み続けられる、様々な「選ばれる」に対するまちづくりへの進展を図ります。

③ 魅力あるまちづくり【活力・魅力度】

本項目は、主に「活力」「魅力度」などをテーマとしています。
 坂東市が魅力あふれ、交流が盛んとなるとともに、誰もが坂東市に誇りをもつことができる、様々な「魅力」に対するまちづくりへの進展を図ります。

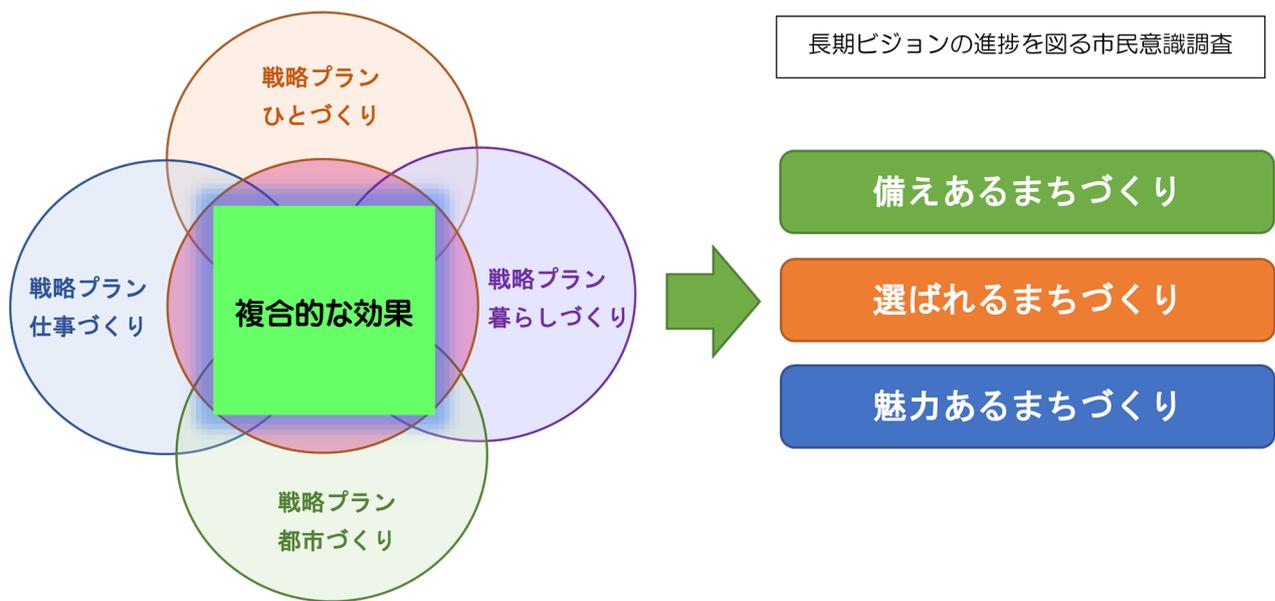
(2) 成果指標について

本項目は、3つの「横断的テーマによるまちづくり」がどれだけ達成されたのかを、市民意識調査で把握します。

但し、現時点では、3つの項目の達成度に関する市民意識調査を行っていないため、2025（令和7）年度の目標値は50%と設定します。

具体的には、市民意識調査で「できている」「ある程度できている」の合計した割合とします。

【分野横断展開イメージ図】



重点施策で取り組む重点事業も計画全体で見れば、ほかの分野にも効果を発揮するってことだね

効果は市民意識調査で確認じゃ



